

●とびくす●

建築士の日

広報・渉外委員会

1 建築士の日

毎年「7月1日」は「建築士の日」と定められています。これは「建築士法」が昭和25年7月1日に施行されたことを記念して定められたものです。その目的は、「建築士制度を社会に広くPRし、われわれ自身も改めて建築士の意識を再確認する」というものです。

2 「建築士の日」への取り組み方針

私たち建築士には、厳しい試験に合格し、その後も研鑽を積んできたという誇りがあります。その特別な存在である「建築士」が加入できる「建築士会」を中心に、建築士の役割や能力を積極的に発信しようではありませんか。そのことによって、建築士一人ひとりが輝き、建築士会が輝くことになります。

そこで本県では、「建築士の日」を機会にイベントを実施し、「建築士制度を社会に広くPRし、われわれ自身も改めて建築士の意識を再確認」したいと考えています。

このため、次のような事業を行うこととしています。

(1) 毎年7月1日には、「あなたのまちの建築士」と書いた黄色いポスターを、それぞれの会員が自宅や事務所に掲げて、地域の身近なところに建築士が住んでいることをアピールする。

(2) 年毎にイベントを実施する。

本来なら昨年実施予定だったのですがコロナ禍により自粛を余儀なくされました。今年もコロナは続いているのですが、イベントを決行する予定です。

3 今年度のイベント

BIMセミナー（設計+施工）

と き 6月18日（土）13：30～

ところ アスティとくしま 第1会議室

内 容

(1) BIMセミナー設計編

講師 吉田浩司氏 株式会社ixrea代表取締役

(2) BIMセミナー施工編

講師 大木篤史 金秀建設株式会社工務部次長

(3) 公開BIM相談室

BIMについての悩みを公開で相談します

※詳しくは挟み込みのフライヤーをご覧の上、URLからお申し込みください。

4 過去のイベント

■ 平成27年度

7月18日に「建築の古今、そして未来は」と題して、BIMセミナー、大工技術の紹介などのイベントを実施しました。

■ 平成29年度

7月1、2日に、あすたむらんど徳島四季彩館で次のイベントを行いました。

- ・研究会パネル展
- ・研究会セミナー
- ・親子でお菓子の家づくり
- ・「大工セミナー」阿波木匠会
- ・建築セミナー
- ・BIMセミナー

■ 令和元年度

6月30日に「徳島の近代建築を見てみよう！」と題して、西山卯三設計のあわぎんホールと、増田友也設計の鳴門市文化会館を、徳島と鳴門それぞれのメイン会場として、近代建築の見学会などを行いました。

- ・ボードウォークを経由して高原ビル～三河邸の見学
- ・安藤忠雄設計のWITHビル見学
- ・鳴門市役所など増田友也建築の見学
- ・建築史家の倉方俊輔氏の講演会 タイトル「建築の楽しみ方～見えてくる地域・時代・人間」
- ・VRの体験コーナー
- ・西山卯三すまい・まちづくり文庫の貴重な資料および県内蒐集家の書籍をお借りしての展示
- ・各建物にキーワードを書いたパネルを隠し、キーワードが揃えば「世界遺産3Dパズル」をプレゼント



●地域会だより●

元気です！鳴門地域会

鳴門地域会 南 佳孝

コロナウイルスの感染拡大により活動停滞を余儀なくされてからようやく3年ぶりに鳴門地域会通常総会及び懇親会を開催することが出来ました。

総会では事業報告が行われ、コロナ禍で行われました「事前復興の必要性について」と題し、鳴門市にてワークショップを行った報告がありました。また、事業の停滞感を払拭する為に企画されたZOOM会議、毎月開催していることの報告があり今後継続される為、さらなる参加者の依頼がありました。収支決算報告の後、役員改選があり泉 支部長から桧原 新 支部長へバトンが渡されました。桧原 新 支部長は親睦の要として鳴門支部を盛り立ててきました。若い世代とのコミュニケーションも取れる支部長として適任だと感じました。前 泉 支部長としてもやり残した感があるのか？副支部長として桧原 新 支部長をサポートし鳴門支部のツートップ（桧原＋泉）として鳴門支部を支えていくようです。なにか楽しい会になりそうな気配です。

また、嬉しいニュースとして本会員の丹羽 悟様が旭日双光章を受章した報告を受けました。国からの名誉な章に旭日双光章の豆知識講座が始まったくらいです。（笑）偉大な先輩が身近にいて心強く感じました。丹羽様、おめでとうございます。

総会につづいて、懇親会が行われました。今年は高級弁当？として、コロナ蔓延時には持ち帰り可能としました。総会のみ参加者にも好評でした。

来賓は鳴門市長が参加していただきました。市長のあいさつの中で防災に力を入れているとの話があり、士会との関係強化は必須だと感じました。市長は最後まで全ての会員と歓談していただき市長との距離が近づいたように思います。みなさん久しぶりに顔を合わせたと思います、積もる話に懇親会も最高潮へ！畳み掛けるかのように恒例のラッキー抽選ではいつも以上の豪華景品とあって注目度が上がりました。特等の自転車は新会員の中岸商店さんが持って帰りました？不思議なことに豪華景品は新会員、初出席者が持っていくようです。ちなみに私は定番景品の袋入りラーメンでした残念！最後となりましたが、今回準備していただいた友枝事務局長と青年部？ありがとうございました。鳴門支部も会員の高齢化に迫られ、青年部も会員数に対して顔を出す人は限られております。このような年に青年部県内交流会が当たっており、青年部に限らずオール鳴門支部で対応することを確認しました。どんな事になるのか楽しみです。今年度はコロナ影響なく士会活動が出来ることを願っております。



●あなたが出番●

徳島地域会県外研修旅行

徳島地域会 板東 毅

久しぶりのまちかどで恐縮ですが、3/26～3/27に徳島地域会の県外研修旅行に参加してきました。研修日程は初日に宮島を見学し、2日目に尾道、しまなみ海道経由する日程です。

初日は生憎の雨で、大鳥居は改修中でしたが目的の宮島の重要伝統的建造物群保存地区を見学しました。僕としてはロープウェイに乗り弥山展望台（三分一氏設計）を見学したかったのですがロープウェイが悪天候で運休になっており、断念しました。

この他にもwoodeggやおりづるタワーも見学予定でしたが時間的都合により断念しました。

2日目は天気も良く見学日和。朝から平和記念聖堂（村野藤吾設計）を見学。僕が前回見学したときは工事中でしたが、竣工しており全体像が見学出来ました。

それから尾道に移動し、尾道空き家再生プロジェクト代表の豊田さんからお話を聞きながら町並みを見学しました。豊田さんの話では

- ・尾道の現在の人口は14万人ほど
 - ・廻りの商店街（アーケード内）は20年ほど前はシャッターが閉まっている店が多かったが今は閉まっているお店はほとんどないとのこと（1999年にしまなみ街道開通）
 - ・改修に対しての補助金等も利用してる
 - ・自分の拠点であるあなごのねどこは、元は明治時代からの呉服商の町屋 →眼鏡店 →あなごのねどこと変化してきた
 - ・この地区は元々社寺が多く建てられていたが、見晴らしがよく財を成した商売人のステイタスとして贅沢な茶園（別荘）が建てられた
 - ・地盤は岩盤、3階建て木造が多く建てられている
 - ・千光寺附近にあるみはらし亭は築100年ほどの茶園（さえん）を改修（構造補強も行っている）した建物で、内装改修は全国から募集し、美大生などが泊まり込み（合宿）で手伝いにきていた。
- とのことでした。

僕自身大学時代は隣町に住んでいた事もあり、当時食べたラーメン屋やお好み焼き屋が閉店していたり、市役所が新しくなっていたりと、20年という時代の流れを感じながらの見学となりました。

最後は大島の亀老山展望台（隈研吾設計）しました。中々面白いレベルとアプローチで、展望台からみる景色はよかったです。



阿波まちかど5月号の訂正とお詫び

トピックス「神山と佐那河内の春を散策」の記事におきまして、写真の欠落やキャプションの誤りなど大きな間違いがありました。執筆者、建物の設計者および関係する方々に多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫びします。

正しい原稿につきましては士会ホームページ「お知らせ」をご参照ください。

なお、正しい写真等は次のとおりです。



大埜地住宅外観



山神果樹葉草園全景と佐那河内の山々

※ほかに、レイアウトの変更や過剰にトリミングした写真もありました。

●士会だよりー会員の栄典●

旭日双光章 丹羽 悟 様 (鳴門地域会)

おめでとうございます。

今後一層の御活躍を期待しております。

●士会だよりー本部●

住まいのリフォームコンクール

全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、住まいとして優秀な事例について建築主（施主）・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者にも広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とリフォームの水準の向上を図ることを目的として、「第39回住まいのリフォームコンクール」を開催しております。

■主 催

(公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センター

■募集期間 4月11日から6月30日まで

■「住宅リフォーム部門」

リフォーム前後がともに住宅であるもの

建築士会本部行事案内

令和 4 年 6 月		令和 4 年 7 月	
4 日(土) 本部総会及び懇親会	(JR ホテルクレメント徳島)	3 日(日) 二級建築士試験 (学科)	(建設センター)
8 日(木) 建築相談	(士会会議室)	7 日(木) 既存住宅状況調査技術者講習会	(士会会議室)
22 日(木) 建築相談	(士会会議室)	13 日(木) 建築相談	(士会会議室)
23 日(木)～24 日(金)		14 日(木) 監理技術者講習	(士会会議室)
中国四国ブロック会長会議	(高知県)	24 日(日) 一級・木造建築士試験 (学科)	(建設センター)
		27 日(木) 建築相談	(士会会議室)

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。

※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時（相談時間は1時間以内）に実施しています（要予約）。

■「コンバージョン部門」

住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅をカフェ、コミュニティ施設、子育て支援施設など住宅以外に用途変更したもの

※詳しくは士会ホームページをご覧ください。

●士会だよりー本部●

建築士会ホームページにおける 「会員の方へ」のページ開設のご案内

士会ホームページは昨年リニューアルし、現在運用しているところですが、この度、会員専用となる「会員の方へ」のページが完成いたしました。

掲載内容は、「地域会名簿」「支部役員名簿」「徳島県建築ときわ会」「建築士会まちづくりハウス」「阿波まちかどバックナンバー」「まち研だよりバックナンバー」です。なお、「地域会名簿」「支部役員名簿」は総会終了後に更新させていただきます。

パスワードは本部又は支部事務局までお問い合わせください。（パスワードは会員外へ教えることはご遠慮ください。）一定期間を過ぎますと更新する場合がありますので、その際には支部事務局へご連絡させていただきます。

●士会だよりー本部●

建築士会をたのしむ出羽島体験ツアー

牟岐町出羽島に今年完成したまちづくりハウスを活用した建築士会の活性化と会員交流及び知識向上を目指した企画として、7月16日(土)～17日(日)に開催いたします。

16日は行灯づくりと障子の張り替えWSを開催、夜はBBQで交流を深めてまちづくりハウスで宿泊。17日は出羽島の修景された建物の解説を聞きながら散策いたします。（なお17日のみの日帰りも可能です）

日 程：2022年7月16日16：00牟岐港発（宿泊の方）

2022年7月17日11：00牟岐港発（散策のみの方）

※17日の帰りの便は未定です

参加費：16日宿泊費

建築士会員 ￥4,500

会員外 ￥5,000

17日散策

￥1,000 散策+島そうめん+ところてん等を予定してます。

※申込みは本部事務局までお願いします。

編集後記

・胃の具合が悪いときは、これからは腹八分を心掛けようと誓ったのに、具合が良くなった途端、元の大食に戻る自分が情けない。

(ノーリツ号)

・あーしんど

(ちりめん)

・どうしたん

(酎西)

・五月病？

(ひとはたうさぎ)